



イノベーションのためのプラットフォームとプロジェクトデザインに関する実証研究

大学院 経営管理研究科

准教授 早田 吉伸（そうだ よしのぶ）

連絡先 県立広島大学 広島キャンパス 1466号室
Tel 082-251-9762
E-mail ysoda@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 経営戦略 新事業開発 コミュニケーション戦略

キーワード： CSV ビジネスデザイン 官民連携 地域活性化
ベンチャー 中小企業論 ICT システム思考
デザイン思考 トライセクター・リーダー 越境

● 現在の研究について

これまで私は、25年にわたる実務経験（企業・行政）における課題意識に基づき研究を行ってきた。実務経験として、企業（NEC）においては、事業開発・経営戦略・コミュニケーション戦略を担当し、また、行政（内閣官房）においては、構造改革特区・地域再生、IT戦略・オープンデータ及びオープンガバメントに関する政策を担当してきました。

こうした経験に基づき、事業創造のためのイノベーションの研究、オープンガバメント／オープンデータによるソーシャルイノベーションの研究、多様なステークホルダーが共創することにより生み出される社会価値創造のためのモデルづくり（社会システムデザイン）について研究をしてきました。

現在は、社会価値創造のためのプラットフォームのあり方、特に社会（地域）の中核として大学が果たすべき役割に注目して、研究をしています。大学が企業や行政と連携し、社会課題を起点にソーシャルプロジェクトをどのようにプロデュースすることができるのかに強い関心を持っています。一方、こうした社会変容との対比で、個人の変容にも着目しています。社会構造が急速に変化する中、個人の生き方が大きくパラダイムシフトしていく実感があります。個人がこれから、どのように変化をして行けばいいのか、そのための仕組みづくりについて研究をしています。

● 今後進めていきたい研究について

今後も、これまでの研究を発展させて行きますが新たに視点としてPBL(problem/project-based learning)に関する研究を実施します。企業、行政、NPO/NGOの課題解決を契機とした学びの持つ可能性について探りたいと考えています。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

これまでも、地域活性化伝道師（内閣府）、中小企業診断士として、地域の事業構想や課題解決のお手伝いをしてきました。ぜひ広島の地域課題解決に貢献していければと考えております。

● これまでの連携実績

- 大学主催の公開講座・ワークショップ企画等
 - ・ 慶應義塾大学大学院経営管理研究科主催「ブランドデザイン」プログラム
 - ・ 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究所主催「慶應イノベティブデザインスクール」プログラム
 - ・ 東京大学公共政策大学院主催「オープンガバメントシンポジウム」等
- NPO等主催シンポジウム・ワークショップ講師
 - ・ ETIC. 主催「まちづくりリーダー講座」
 - ・ 日本サードセクター経営者協会主催「コンサルタント養成プログラム」等
- 行政職員研修等における講師
 - ・ 関西情報センター行政情報化セミナー
 - ・ 横浜市役所職員研修 等
- 審議会等の委員
 - ・ 内閣府経済社会総合研究所「地域活性システム論カリキュラム研究会」委員
 - ・ 総務省「スポーツ×ICT WG」構成員 等